

忘年ウォークin川崎

忘年ウォークin川崎

日時：2013年12月28日（土） 天候：晴れ 約10,000歩

集合：JR川崎駅 14:00

コース：川崎駅→ラゾーナ川崎→東芝未来科学館→ミュージア川崎→キャノン研究所→河原町団地
→ソリッドスクエア→川崎市産業振興会館→港町駅前マンション群→多摩川土手(六郷の渡し跡)
→東海道かわさき宿交流館

参加者：青松秀（L）・佐藤伊・勅使河原・平石一・平石幸・渡辺ノ・栗本・藁谷義・河野・宮野
佐藤秀・清水修・山川・小島

ひらめきウォークと言うことで、地元川崎に詳しい青松さんに案内してもらいました。午前中は北風が強く寒かったものの全員が揃った2時頃には風も収まり一安心。かつての川崎は工場から排出された煤煙で空が灰色でしたが、21世紀の今駅周辺にはそんなイメージは全く無く、近代的な高層ビル群が立ち並ぶ明るい街に変貌しています。「ラゾーナ川崎」「ミュージア川崎」「ソリッドスクエア」等々の商業施設やオフィスが人の流れを大きく変えました。特別に上がらせてもらった「ミュージア川崎」の屋上はヘリポートになっていて360度の展望が楽しめます。遥かに富士山・スカイツリー・アクアライン・房総半島や今話題の武蔵小杉の高層マンション群等々が見渡せ、まさに天にも昇った気分を味わうことが出来ました。

（レポート 小島）



川崎駅改札口から、まずは「ラゾーナ川崎」に入ります。



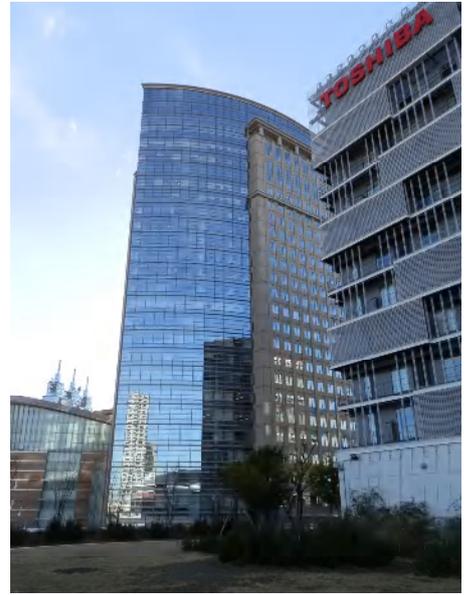
KWCですが、階段ではなくエスカレーターを利用！



ラゾーナ歩行デッキを歩きます。



“青松ガイド”の説明に耳を傾けて・・・



こんな所に出雲神社が、東芝堀川町工場にあったもの。今日一日の無事を祈って。日陰に入ると寒さを感じます。



何だかデッキをグルグル歩いている感じで...



ここは何処？この辺りはすべて東芝の跡地です。



東芝未来科学館に入ります。



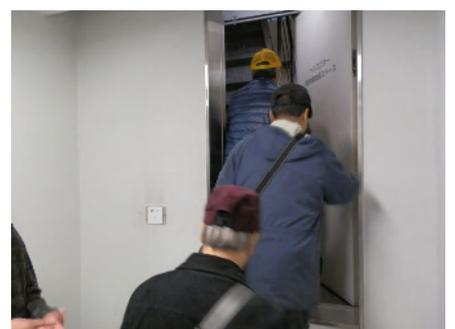
皆さんもうお疲れかと思ったら...迫力の巨大スクリーンを見ていました！



歩道も幅広く綺麗になりました。



おや、裏口からですか？ここは...



怪しげな扉をくぐりエレベーターに。



ここは普段は上れない「ミュージア川崎」の屋上ヘリポート。周りを遮るものは何もない素晴らしい空間です！
※旧国鉄の変電所・倉庫・市営住宅の跡地に建っています。この場所に部屋でもあれば最高でしょうね！

富士山が見えました



スカイツリーも見えます



武蔵小杉方面



多摩川河口方面





「海ほたる」が見えます。遥か房総半島も。



下に降りて・・・上に何か？ 素敵な吹き抜けなんです。



あのビルの屋上に上っていました！



駅周辺はデッキで結ばれていて便利です。



「市電通り」と言うことは、市電が過去に走っていた？



東芝柳町工場跡を通過して次は何処へ・・・



第二京浜国道沿いを歩きます。



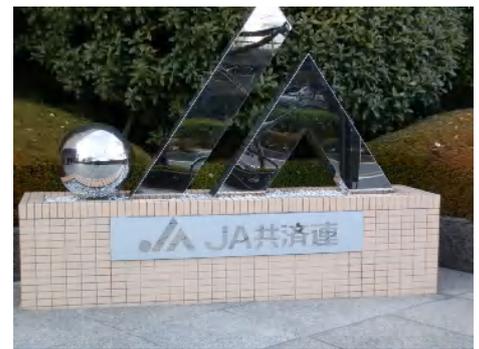
近くの公園で暫しトイレ休憩。



「ソリッドスクエア」に入ります。目の前の水面を見てトラウマのある方も・・・↑でも、これでは何処が水が分かりません。
※ここは明治製菓の川崎工場跡地。かつて東京方面から電車で来ると、このネオンが見え川崎と分かったものです。



ソリッドスクエアを後に、この大石は何？ 川崎市産業振興会館です。



JA共済連の洒落たモニュメント。



ここから東海道線等のガードをくぐり川崎区に。この道路はいつも渋滞です。



その原因は大師線のこの踏み切りです。



公営川崎競馬場は開催中でした。



この道を真っ直ぐ行くとアクアライン。 大師線港町駅。綺麗になったものです。



多摩川に出ました。陽も傾いて寒々とした光景です。



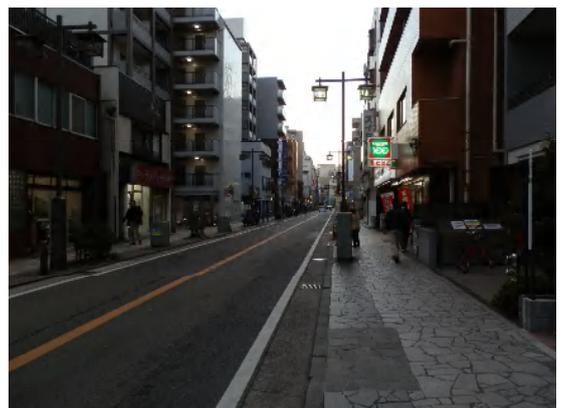
六郷の渡し跡。橋が出来るまで利用されていました。



何となく風情がありますね。



皆さん川崎にも親しんだようです。



東海道でも川崎宿は後に出来たので、新宿とも呼ばれたそうです。暮れなずむ旧東海道。(整備し過ぎかも?)



最後の目的地 10 月に開館した「東海道かわさき宿交流館」に到着。5 時閉館なので見学時間が・・・あまり無い！



館内は川崎宿の歴史が分かるよう、様々な展示がなされていて勉強になりました。(住民としてもっと知らねば・・・)



アフターは川崎駅前の「さくら水産」で。この後にはお楽しみカラオケがあるので、皆さん控えめ(?)に飲まれたようです。

※急遽決まったひらめきウォークなので、果たして何人集まるか心配しましたが、幸いにも伝助に掲載して頂いたお陰で 14 名の参加となりました。年末の忙しいなか、神奈川の東の外れ川崎までお出で頂いた皆さん有難うございました。カラオケには青松美・関根・斉藤均のお三方が合流し計 17 名となりましたが、今日お集まりの皆さん歌がお好きと見えてお上手なのはビックリしました。またこのような機会が出来ることを楽しみにお開きとなりました。今回はリーダー青松さんの巧みなコース作りと心配りで、改めて川崎の良さを皆さんに知って頂けたと思います。これを機に、皆さんも再度地元を見つめ直し「わが街」をじっくりと歩いてみては如何でしょうか。

©2013 年の私のレポートもこれが最後となりました。失礼な写真やコメントも多々あったと思いますがご容赦下さい。皆様どうぞ良いお年をお迎え下さい。